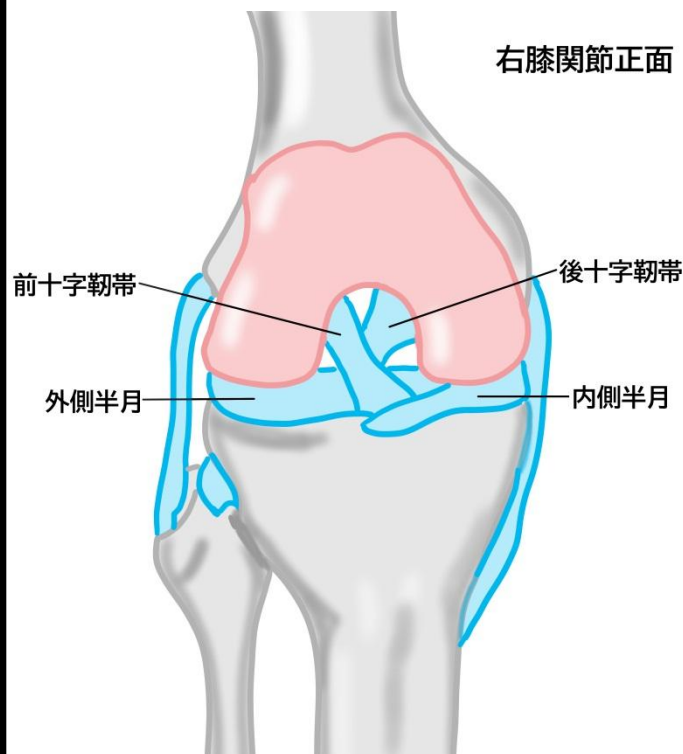


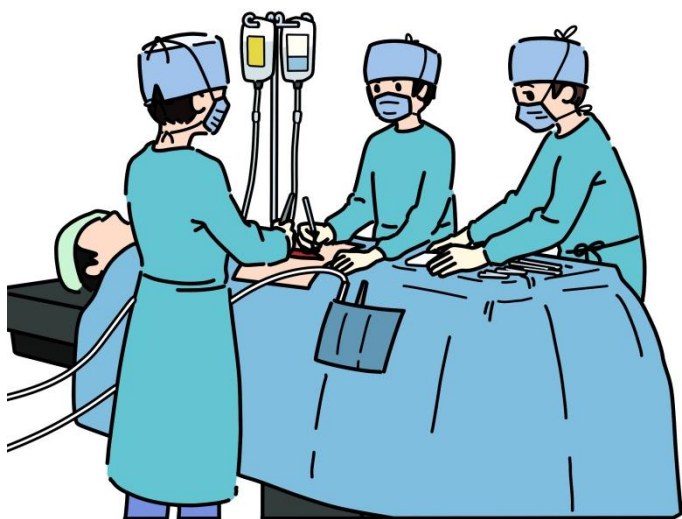
前十字靱帯損傷

病態



- ・ 前十字靱帯は膝関節の安定性を保つ重要な靱帯
- ・ ジャンプの着地、急激な方向転換、コンタクトプレーでの受傷が多く、膝関節の「ガクッ」とした不安定感を伴う
- ・ 損傷直後は腫脹（関節血腫）と疼痛が出現し、半月板・軟骨損傷を合併することも多い

治療



○保存療法

- ・ 軽度損傷、活動レベルが低い人に適応します。

○手術適応

- ・ 活動性の高いスポーツ選手や若年層に多いです。
- ・ 自家腱を用いて靱帯を再腱します。
- ・ 術後のリハビリテーションは6～12ヶ月を要し、段階的にスポーツ復帰を目指します。